

## (5)保健教育

### ○ 目 標

- ア 自分の体と学校や家庭における毎日の生活の仕方に関心を持ち、健康には、食事・排便・運動・休養・睡眠など生活習慣が深くかかわっていることを理解する。
- イ 生命の誕生について理解し、男女の体には特徴や発育段階などに違いがあることを知る。また、人格を尊重し合うことが大切であると知るとともに、自分を大切にすることや、相手を思いやる心情や態度を育てる。
- ウ 家庭における役割は、男女の別なく分担し、お互いに助け合うことが大切であることを知り、家庭や社会の一員として適切な判断や意思決定ができる能力や態度を育てる。
- エ 病気の原因や起こり方に関心を持ち、病気は予防できることがわかり、私たちの体には病気を治す力が備わっていることを知る。

### ○ 保健教育指導一覧表

	1 学期	2 学期	3 学期
一年	★手洗い・うがい ★身の回りの身辺自立	★男の子 女の子 ★さそいにのらない	★みんな なかよく
二年	★男女の助け合い	★大切な体 ★さそいにのらない	★わたしのたんじょう
三年	★けんこうってなに？	★けんこうな1日の生活 ★体のせいけつ	★身の回りのかんきょうを 考える
四年	★知らない人からのさそい ★変化していく体	★体の外にあらわれる変化	★体の中にあらわれる変化
五年	★大人への体の変化 ★人の誕生 ★心の健康	★情報と私たちの生活 ★たばこの害 ★ケガの防止	★飲酒の害 ★家族の生活再発見（家庭）
六年	★毎日の生活と健康 ★病気の予防 ★大人への準備	★健康に過ごす着方（家庭）	★異性の友だち ★性被害と加害（多様な性）